

大学キャリアセンター利用率は約44%に留まる。 「内定直前に行く場所」という意識を変えるため、DYMが全国の大学と連携し、 就活疑似体験ゲームを通じた新たなキャリア支援を加速

～「何から始めればいいのかわからない」学生と大学の接点を創出し、就職活動の全体像把握をサポート～

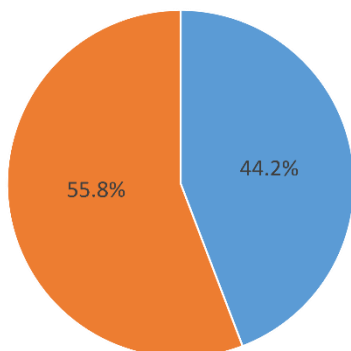
WEB事業、人材事業、海外医療事業などを中心に、M&A事業やスポーツ事業など多角的に事業を展開する株式会社DYM（読み：ディーワイエム、本社：東京都品川区、代表取締役社長：水谷佑毅）は、全国の大学キャリアセンターと連携し、就活疑似体験カードゲームを活用した学内イベントの実施およびキャリア支援を推進しています。



■ 取り組み概要

本取り組みは、全国の大学キャリアセンターと連携し、学生が楽しみながら就職活動の全体像を把握し、早期のキャリア形成を促進することを目的としております。

キャリアセンター利用率



■ 利用している ■ 利用していない

※調査人数：656名

就職活動が早期化・多様化する中で、大学のキャリアセンター（就職課）の重要性は高まっております。しかし、株式会社DYMが2026年4月に求職者656名（※就活相談を希望し、同社エージェントとの面談に参加した大学3年生）を対象に実施したアンケート調査によると、キャリアセンターを「利用したことがある」と回答した学生は290名に対し、「利用したことがない」と回答した学生は366名にのぼり、利用率は約44%に留まっていることが明らかになりました。

多くの学生が「キャリアセンターは内定直前に行く場所」「まだ何も決まっていない状態で行くのはハードルが高い」と感じており、就職活動の初期段階で最も支援が必要なタイミングに、大学との接点を持てていないという課題があります。

こうした背景から、キャリアセンターへの来談ハードルを下げ、低学年層を含む学生と大学の接点を創出するために本プログラムの提供を開始いたしました。

■就活体験ゲームとは？

「就活体験ゲーム」は、就職活動の開始段階で、「自己分析」を軸とした就活の全体像を、カードゲーム形式で疑似体験できるワークショップ型プログラムです。従来の講義形式のガイダンスとは異なり、以下の特徴を有しております。



就活の全体像をゲーム形式で理解： ゲームを通じて楽しみながら、就活のフローや必要な準備を体系的に理解することが可能です。

キャリアセンターへの来談契機の創出： イベントをきっかけにキャリアセンターの職員と対話する機会を設けることで、「まずは相談してみよう」と、心理的ハードルを下げます。

低学年からのキャリア意識形成： 大学1・2年生から参加可能な内容となっており、早期から「働くこと」を意識する機会を提供いたします。

現在、全国の国公立・私立大学にて導入が進んでおり、実施後のアンケートでは「就活に対して持っていた漠然とした不安が解消された」「明日からキャリアセンターに相談に行こうと思った」といった実績と反響を得ております。

■導入について

株式会社 DYM は、単なる求人紹介に留まらず、全国の大学との連携体制をさらに強固なものとし、導入校数の拡大を進めてまいります。今後も大学と二人三脚で学生一人ひとりのキャリア支援を行うプラットフォームとして、早期のキャリア形成支援の輪を広げてまいります。

■株式会社 DYM 会社概要

- (1)商号 : 株式会社 DYM
- (2)代表取締役社長 : 水谷 佑毅
- (3)設立年月 : 2003 年 8 月
- (4)資本金 : 5000 万円
- (5)売上高 : 258 億円 (21 期)、324.6 億円 (22 期)
- (6)本店所在地 : 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー10 階
- (7)従業員数 : 連結 2,744 名 (2025 年 4 月 1 日現在)
- (8)事業内容 : WEB 事業、人材事業、HR Tech 事業、M&A 事業、海外医療事業、スポーツ事業、飲食事業、メディカルソリューション事業、等
- (9)URL : <https://dym.asia/>

«本件に関する報道関係のお問い合わせ»

株式会社 DYM 広報担当 塩田

TEL: 03-5745-0200

FAX: 03-3779-8720

E-Mail:pr@dym.jp

URL: <https://dym.asia/>